2ZL-03

茶道点前動作の美しさ認知に影響する要因

金久　まひる†　　阪田　真己子†

同志社大学文化情報学部†

1.　はじめに

西欧では実体物で美を捉える「実体の美」が主流であるのに対し，日本では場面に美を見出す「状況の美」が主流であるとされている（高階，2015）．つまり，日本においては，美しさを「状況」と共に捉えているということができる．このような日本特有の美意識が日常的な文化や伝統文化などと共に現在まで受け継がれてきた．グローバル化が進む現代の日本において，伝統的な美意識や文化は海外からも注目されている．中でも茶道は，侘び寂びといった伝統的な美意識の具現化であるとされる（国土交通省，2019）．

従来，茶道に関する研究は，茶道文化において継承されてきた精神性に着目されることが多かったが，近年では稽古を通して継承される技能の身体性にも焦点が当てられつつある．例えば，中西（2003）は，茶道の審美性について，美的価値の理解やそれを共有する人の存在が重要であるとした上で，その基本は所作そのものとそれを行う人々であるとした．また，太田ら（2010）は，「美しい」あるいは「無駄のない」所作であると評価されている茶道の点前動作の特徴を明らかにするために，熟練者と非熟練者の動作を比較した．このように，茶道の点前動作と美しさに関する研究はわずかに散見されるものの，そもそも茶道における点前動作は「美しい」と評価されているのか，またそれは前述のような「状況」の中でどのように変容するのか，についてはこれまでほとんど言及されていない．

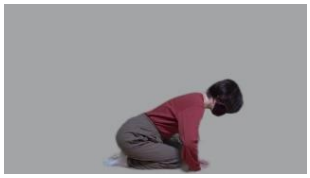
そこで，本研究では，点前動作を行う者の熟練度，点前動作と状況との関係性，それを評価する者の茶道経験に着目して，これらが茶道の点前動作の美しさの認知にいかなる影響を及ぼすかを明らかにすることを目的とする．

2. 方法

本研究では，茶道の点前動作の刺激作成を行い，刺激に対する「美しさ」の印象評価実験を実施した．

2.1.刺激作成

12 名の茶道経験者（非熟練者，中熟練者，熟練者：各 4 名，平均年齢 46.25 歳，$SD = 14.25$）に茶道の基本である「真のお辞儀」と「帛紗捌き」の 2 種類の動作をしていただき，その様子をビデオカメラで収録した．撮影した動作に対して，動作と状況との関係性による影響を検討するために，無地の背景と茶室の背景を合成し，計 48 の動画を作成した（図 1 参照）．



背景なし（無地）

背景あり（茶室）

図 1 映像刺激

2.2.印象評価

作成した動画に対して ME 法を用いた美しさの印象評価実験を行った．実験参加者は 239 名（男性：124 名，女性：113 名，回答しない：2 名，平均年齢 21.63 歳，$SD = 8.50$）であった．実験では，中熟練者 1 名の無地を背景とした動画を標準刺激とし，その美しさを 50 とした場合の，比較刺激の美しさを数値で回答するように求めた．

3.　結果

3.1.お辞儀動作の美しさ

お辞儀の美しさの評価に，背景要因（茶室／無地：参加者内），熟練度要因（非熟練者／中熟練者／熟練者：参加者内），経験要因（未経験者／経験者：参加者間）が影響を及ぼすか否かを確かめるために，美しさ評価を従属変数，3 つの要因を独立変数とした混合計画による 3 要因分散分析を行った．その結果，背景要因の主効果（F（1, 237）= 2.91, $p = .09$, $r = .11$），熟練度要因の主効果（F（1.51, 357.03）= 38.71, $p < .01$, $r = .31$），および経験の有無要因の主効果（F（1, 237）= 3.65, $p = .06$, $r = .12$）が認められた．交互作用はみられなかった．熟練度に関してボンフェローニ法を用いた多重比較を行った．その結果，非熟練者と中熟練者間（$p < .01$），非熟練者と熟練者間（$p < .01$）に有意な差が認められた．これらの結果から，背景が茶室のとき，背景が無地の動作よりも美しさの評価が高くなること

Factors Affecting the Cognition of Beauty in Tea Ceremony Movements

† Faculty of Culture and Information Science, Doshisha University

Copyright ©2022 Information Processing Society of Japan.
All Rights Reserved.

がわかった．また，動作者の熟練度によって動作の美しさの評価に差があり，非熟練者と比べて中熟練者や熟練者の動作が高評価であることがわかった．さらに，評価者が茶道経験者である場合，茶道未経験者より美しさの評価が低くなることがわかった（図 2 参照）．

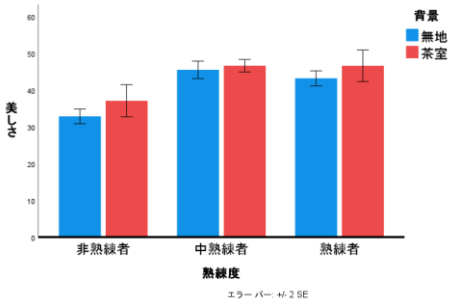


図 2 お辞儀動作の美しさ

3.2.帛紗捌き動作の美しさ

帛紗捌きの美しさの評価に，背景要因（茶室／無地：参加者内），熟練度要因（非熟練者／中熟練者／熟練者：参加者内），経験要因（未経験者／経験者：参加者間）が影響を及ぼすか否かを確かめるために，美しさ評価を従属変数，3つの要因を独立変数とした混合計画による3要因分散分析を行った．その結果，背景要因の主効果（F（1, 237）= 4.52, p = .04, r = .14），および熟練度要因の主効果（F（1.97, 466.94）= 58.80, p < .01, r = .33）は認められたが，経験の有無要因の主効果（F（1, 237）= 1.93, p = .17, r = .09）は認められなかった．交互作用はみられなかった．熟練度に関してボンフェローニ法を用いた多重比較を行った．その結果，非熟練者と中熟練者間（p < .01），非熟練者と熟練者間（p < .01），中熟練者と熟練者間（p = .01）に有意な差が認められた．これらの結果から，背景が茶室の時，背景が無地の動作よりも美しさの評価が高くなることがわかった．また，動作者の熟練度によって動作の美しさの評価に差があり，非熟練者と比べて中熟練者や熟練者の動作が美しく，さらに熟練者よりも中熟練者の動作が美しいことがわかった．

4. 考察とまとめ

本研究の結果から，動作者の熟練度，動作と状況との関係性，評価者の経験の有無が，茶道の点前動作の美しさ認知に影響を与えるということが明らかとなった．

本実験では，茶道の点前動作が行われる際に，その背景が「無地」の状態よりも，「茶室」であるときの方が，同じ所作であるにも関わらずより「美しい」と感じられることが確かめられた．この点は，近年の文化心理学において提唱される東アジア圏の包括的認知傾向 patterns of holistic thought （Masuda & Nisbett，2001）によって説明できると考えられる．包括的認知傾向とは，欧米文化圏においては物事を分析的に捉える分析的認知傾向 patterns of analytic thought が育まれてきたのに対し，東アジア圏においては，包括的に世界を理解する視点が育まれてきたとされるものである．つまり，高階（2015）が，日本における美意識が状況依存的であると述べたように，本実験の結果は，茶道の点前動作における「美意識」が，所作が行われている茶室という状況をも包括した形で認知されていることを示唆するものといえる．

また，その美しさは熟練することによって向上することも確かめられた．太田ら（2010）によると，熟練者の動作は非熟練者と比べて動作時間が短いことが明らかにされていることから，稽古を通して動作を反復することにより，点前動作が自然で洗練された動作へと昇華されていくと考えられる．熟練者によるその洗練された動作が，評価者によって「より美しい」と感じられることが定量的に確かめられたことは興味深い．とりわけ，茶道の未経験者であっても，熟練者の動作をより美しいと認知している点は，日常的な文化の中で日本の伝統美が暗黙的にすり込まれている可能性を示唆するものであると考えられる．

以上より，本研究において，人と人とが繋がる茶席という状況と，亭主と客との関係性の上に，茶道における「点前動作の美しさ」が構成されるということが示されたといえる．

参考文献

国土交通省（2019）. 令和元年度国土交通白書 2019 新しい時代に応える国土交通政策～技術の進歩と日本人の感性（美意識）を活かして～. 日経印刷

Masuda,T., & Nisbett, R. E. （2001）. Attending holistically versus analytically: Comparing the context sensitivity of Japanese and Americans. Journal of Personality and Social Psychology, *81*（5）, 922-934.

中西晴子（2003）. 茶道の所作—社会学的考察—. 佛教大学大学院紀要, *31*, 281-292.

太田達・久米雅・井植美奈子・濱崎加奈子・新井実生・阪田将揮・後藤彰彦・芳田哲也・濱田泰以（2010）. 茶道点前における動作解析—熟練・非熟練の比較—. 人間工学, *46*, 430-431.

高階秀爾（2015）. 日本人にとって美しさとは何か. 筑摩書房

本研究は JSPS 科研費 JP20H04485 の助成を受けた．

Copyright ©2022 Information Processing Society of Japan.
All Rights Reserved.